

マルハン 2008年度社会貢献活動報告書

平成21年5月
株式会社 マルハン

1. はじめに
2. 会社紹介
3. マルハンの社会貢献理念
4. 社会貢献活動方針
5. 社会貢献活動の取り込み(5つの項目別に活動事例紹介)
 - ①「地域社会貢献」
 - ②「健康・生活環境」
 - ③「スポーツ」
 - ④「芸術・文化」
 - ⑤「日韓交流」

～ CSR推進企業のトップランナーへ ～

マルハンは「社業を通じ、人々に生きる喜びと安らぎの場を提供し、幸せで希望に満ちた明るく楽しい社会づくりに貢献する」。経営理念にも謳っているように、より良い社会・生活環境づくりに貢献する事は企業の責任であるという理解のもとCSR活動を積極的に取り組んでいます。

当社は社会貢献理念に、「地域社会貢献」「健康・生活環境」「スポーツ」「芸術・文化」「日韓交流・国際支援事業」の5つの重点支援分野を設けており、地域の活性化を目的とするイベントや青少年の健全な生活環境づくりのために行われるスポーツイベント、文化事業への支援を行い、地域とのコミュニケーションを図りながら、社会と共感できる活動を行っています。

創業50年を記念し、社会へ感謝の気持ちを伝える活動ということで従業員の声を集めてスタートした全国献血活動は従業員とお客様合わせて毎年約2000名が参加する活動となりました。年末年始にはお客様の協力のもと、世界の子どもにワクチンを贈る募金活動を実施。日本国内だけでなく世界へ目を向けた活動にも積極的に取り組んでいます。お客様や地域の皆様との共同体制の中で、社会に必要とされる様々な社会貢献活動に取り組んでいきます。

マルハンは、今後もCSR活動を積極的に推進するトップランナー企業を目指していきます。

株式会社マルハン

京都本社

〒602-0822
京都市上京区出町今出川上る青龍町231
TEL 075-252-0011(代)
FAX 075-252-0018

東京本社

〒100-6228
東京都千代田区丸の内1丁目-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内 28階
TEL 03-5221-7777(代)
FAX 03-5221-7171

創業 1957年5月

設立 1972年12月

代表取締役会長 韓 昌 祐

代表取締役副会長 鈴木 嘉和

代表取締役社長 韓 裕

売上高:2兆559億円(2009年3月期)

経常利益:496億円(2009年3月期)

営業店舗数パチンコホール:244店舗(2009年5月末現在)

ボウリング場・レジャー・その他:12店舗 (2009年5月末現在)

事業内容:パチンコ、ボウリング、ゴルフ練習場、アミューズメント、シネマなどの遊技場他レジャーに関する業務の経営

グループ会社:株式会社エムエムインターナショナル、株式会社マルハンダイニング(前 株式会社エムフーズ)、

マルハンカンボジアコーポレーション、マルハンジャパン銀行

マルハンは、社業を通じて幸せで希望に満ちた明るく楽しい社会づくりに貢献していくことに努めており、自らが社会を構成する一員であることを意識して、「**良き企業市民**」としての社会への責務を果たしていきます。

ひとつひとつの店舗においては地域市民のコミュニティーセンターとして、地域社会との「**共感・信頼**」を実現させる活動に取り組んで参ります。

私たちの社会貢献活動の基本姿勢は「**挑戦**」「**育成**」「**継続**」です。

重点分野は「**地域社会貢献**」「**健康・生活環境**」「**スポーツ**」「**芸術・文化**」「**日韓交流**」の5つです。

4. マルハンの社会貢献活動の取り組み

①「地域社会貢献」

- 全国の店舗で行っている地域掃除活動
- プルタブ収集活動による車椅子寄贈
- マルハンシートを地域へ寄付

②「健康・生活環境」

- 世界の子どもにワクチンを贈る活動を実施
- 全国で行っている従業員献血参加活動を実施

④「芸術・文化」

- 財)東京フィルハーモニー交響楽団を
オフィシャルスポンサーとして支援
- 創業50周年記念コンサート
- 「アジア3大テノールの競演」特別協賛
- 大道芸ワールドカップ協賛支援

企業責任と社会貢献
「良き企業市民」
「共感・信頼」

③「スポーツ」

- マルハンカップ(少年サッカー)協賛
- マルハン少年野球教室協賛
- 札幌アンビシャスユニフォームスポンサー
- NOMOベースボールクラブをオフィシャルスポンサー
- 香川オリーブガイナーズオフィシャルスポンサー
- 電動車いすサッカー大会マルハンカップ開催

⑤「日韓交流」「国際支援事業」

- 財団法人韓哲文化財団
- 日韓少年サッカー大会
- ミャンマー・中国四川省災害支援
- カンボジアマルハンジャパン銀行(MJB)の貢献活動

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み①

①「地域社会貢献」

マルハンはパチンコを地域に密着した日常的なエンターテイメントととらえ、地域社会や地域市民と極めて強いつながりがあると考えています。そのためには地域との調和は欠かせないものであり、様々な地域活動に積極的に参加することによって、当社従業員が良き企業市民として自らも社会の中で育っていくことを目指しています。

従業員による地域掃除活動を全国・全従業員が取り組む「クリーンマインド本気プロジェクト」

マルハンでは、全国にある店舗それぞれにおいて、地域貢献活動を行っております。その中でも、特にクリーンマインド活動の一環としての清掃活動に力を入れています。全国の店舗で開催した清掃活動の一部をご紹介します。



法隆寺周辺清掃活動

奈良県6店舗合同で、2008年12月、スタッフ28名が参加して法隆寺周辺のゴミ拾い清掃活動を行いました。



津軽海峡際での清掃活動

2008年8月、青森市と函館市で開催された津軽海峡祭において、函館市内2店舗のスタッフが清掃活動を行いました。



和歌山城清掃

和歌山県の2店舗で和歌山城の清掃活動を行い、4時間の清掃で沢山のゴミを集めました。



高田公園清掃活動

新潟県5店舗合同で、新潟県上越市にある高田公園の清掃をおこないました。2008年で第3回目の取り組みです。



大分クリーンプロジェクト

2008年11月、大分県3店舗のスタッフとJ1リーグ大分トリニータサポーターの皆さんで九州石油ドームを清掃しました。



海岸清掃

九州エリアの店舗では、従業員や家族が参加し店舗近隣の海岸の清掃活動を行っています。

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み①

①「地域社会貢献」

マルハンでは、全国にある店舗それぞれにおいて、独自の地域貢献活動を行っており、その数は合計で年間数百件を数えます。そのうちの一部をご紹介します。



余り玉お菓子の寄贈

お客様から寄付していただいた余り玉と景品交換したお菓子を集め、地域の児童福祉施設へと寄贈しました。

(写真は静岡県島田店スタッフ)



地域の児童養護へお菓子を贈る

お客様よりご協力いただき、集まった景品交換したお菓子を地域の児童養護施設へ贈る活動を行っています。

(写真は福井県大野店店長)



パチンコ大会開催

店舗の休日を利用して、地域の福祉施設の方々をご招待してのパチンコ大会を開催しました。

(写真は大阪府羽曳野店)



地域の子供たちとの交流

ご予約のあったお客様宅や児童施設へサンタに扮したスタッフがプレゼントを届ける活動を実施しました。



イベントボランティア参加

地域で開催されるスポーツ支援等のボランティアイベントへ参加しました。

(写真は愛媛県今治店スタッフ)



中古遊技台寄贈

大阪府東大阪市にあるデイサービス施設「さらんぼん」様に遊技台を寄贈しました。

(写真は大阪府布施店)

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み①

①「地域社会貢献」

プルタブ収集活動による車椅子寄贈

今年で4年目になるお客様参加型のプルタブ収集活動。昨年に続き、**全国の障害者支援センター・老人ホームなどの福祉団体に各地域店舗を通じて車椅子を寄付する事ができました。**

今年のプルタブ(アルミ缶)収集活動により、車椅子9台分の寄付が可能な約7000Kgを達成したことに伴い、会社より15台の車椅子をマッチング購入し、合わせて24台の車椅子を寄贈しました。今まで3年間の活動を通じ、寄付した車椅子は64台になりました。



2008プルタブ収集活動報告ポスター

大分トリニータ 九石ドーム**マルハンシート**観戦チケットを地域の方々へスペシャルスポンサーとして応援をしているJ1リーグ大分トリニータホームスタジアムである九州石油ドームの試合観戦チケットを、1試合につき1,266席分、6年間に渡って購入し、地域の子どもたちや障害者・高齢者の方々へ提供しています。

このような活動を通して、スポーツの振興、地域の活性化、青少年育成、障害者・高齢者への福祉など、地域社会に貢献したいと考えています。



マルハンシートは、ゴール裏のトリニータサポーター席に近く、興奮と熱気が感じられます

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み②

②「健康・生活環境」

マルハンの目指すエンターテインメントは「安心」を土台に「刺激」と「やすらぎ」が生み出す「小さな感動の積み重ね」により実現します。このエンターテインメントを通じて、国民の心身にわたる健康な生活と、明るく楽しい社会づくりに貢献していきます。



2008ワクチン砲金活動案内ポスター

世界の子どもにワクチンを贈る
創業50周年記念としてスタートしたミャンマー、ラオス、ブータンなどの発展途上国の子どもにワクチンを贈る募金活動を2007年も行っています。ワクチンさえあれば防げる感染症から子どもたちを守る医療支援活動をしている認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」を支援しています。お客様よりご協力いただいた募金とスーパーstar投票による募金をあわせ、合計20,327,120円を「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付しました。

※いままでの募金活動でJCVに寄付した金額：総計4,622万8,943円

全国で行っている献血活動

企業活動に対する感謝の気持ちを社会に対して伝える為、従業員へアンケートを実施した結果、献血参加への要望が最も多く、全従業員が参加する献血活動を行っています。2007年6月の活動開始から、従業員だけで約2000名が参加する活動となり、現在も続けています。2008年6月4日創業50周年記念式典では、当社の献血活動に対し、日本赤十字社より感謝状をいただきました。



店舗駐車場にて献血に参加する従業員

また、多くのお客様からも献血参加の協力をいただくなど従業員の自らの提案で開始された本活動を、今後も社会貢献活動の一環として、当社の風土・文化として広めていきたいと考えています。

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み③

③スポーツ

マルハンはスポーツの分野においても、挑戦・育成・継続を基本コンセプトとします。業界を変えるという信念のもとにさまざまなチャレンジを続けてきた当社は、『NOMOベースボールクラブ』のようにいつまでも夢を追いつづけチャレンジするチームや選手の応援をします。また、その下部組織や地域における青少年のスポーツ振興にも積極的に参加し、スポーツを通じた健全な社会づくりのお手伝いをしたいと考えています。

第2回マルハンドリームカップ



マルハンドリームカップは、現在行われている草野球大会の中で、全国規模で行われる大会としては唯一のオープン形式の草野球全国大会です。

毎年春先から9月にかけて全国50の都道府県予選を行い50の代表チームを決定、10月初旬から11月初旬に、全国8地区で地区決勝大会を実施。見事勝ち抜いた地区代表8チームが全国大会決勝トーナメントに進出します。決勝戦は東京ドームで開催しており、優勝チームはプロ野球OBチームとのスペシャルドリームマッチを行っています。

全国規模の野球大会を通じ、日本のスポーツ振興や健全な社会づくりに貢献したいと考えており、このマルハンドリームカップを大会特別スポンサーとして支援しています。

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み③

③スポーツ

マルハンカップ(少年サッカー)



地域のスクール生たちは、交流試合を通じてフェアプレーの精神を尊重し、規律と協調性を学ぶ場を提供。地域社会への貢献事業として2009年3月までに合わせて10回のマルハンカップを支援しています。

札幌アンビシャス



スポーツ振興や地域社会の活性化を目的で活動している「マスターズリーグ」札幌アンビシャスのチームをユニフォームスポンサーとして応援しています。

香川オーリーブガイナース



2006年より四国アイランドリーグに所属する『香川オーリーブガイナース』とスポンサーを締結し、地域におけるスポーツ振興活動をオフィシャルスポンサーとして応援しています。

第3回マルハン少年野球教室



主催者、(株)アスリートジャパン様の「Winning」シリーズのキャンディを店舗の端玉景品として販売し、その利益の一部で少年野球教室が運営されています。

NOMOベースボールクラブ



野茂英雄投手が設立したNPO法人の野球チームで、少年野球教室やNOMOカップ(少年野球大会)の開催を通じ、地域に密着した貢献活動をユニフォームスポンサーとして応援しています。

マルハンカップ2008 電動車椅子サッカー大会



2007年の電動車椅子ワールドカップ開催協賛以降も、日本国内における電動車椅子サッカー競技のレベル向上や競技普及のため、電動車椅子サッカーに対しての支援を継続しています。

5、マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み④

④「芸術・文化」

マルハンはエンターテインメントを中心とした文化活動の普及や東京フィルハーモニーのオフィシャルサプライヤー活動、新進芸術家の支援などを通じ、芸術・文化の発展、普及に寄与いたします。

またその受け手である観衆や聴衆が、芸術や文化活動を日常生活の中で直接に触れ楽しむ中で、心が豊かに成長していくことを願っています。



東京フィルハーモニー交響楽団

音楽の力によって心豊かな社会づくりに貢献している同オーケストラの活動に賛同し、2005年度よりオフィシャルサプライヤーとして支援しています。

芸術・文化の発展、普及に寄与している同オーケストラの活動を支援を通じ、日本の芸術・文化発展に寄与したいと考えています。

2008年5月28日には、マルハン創業50周年を記念し、東京のサントリーホールで行われた「アジア3大テノール競演」コンサートに特別支援を行いました。



大道芸ワールドカップin静岡2008

世界20カ国から多数のアーティストの中から選ばれた世界トップレベルのパフォーマンス世界一を競うコンペティションです。

企画運営の実行委員をはじめ、大会当日に活躍するスタッフも多くの市民の参加によって開催され、日本をはじめ世界中からも注目されるフェスティバルになっています。

街の活性化を図り、地域市民の文化意識向上目指しスタートした大道芸ワールドカップin静岡をマルハンは17年間協賛・支援を続けています。

5. マルハンの社会貢献活動 5つの取り組み⑤

⑤「日韓交流」・「国際支援事業」

創業者である韓昌祐は終戦後間もない1945年に韓国から日本に渡ってきて、京都の峰山町(現京丹後市)にマルハンの前身である喫茶レストランを創業しました。紆余曲折はありましたが、日韓のさまざまな人たちの応援を受けて現在のマルハンを築き上げました。

お世話になったご恩を何らかの形でお返ししたいという意味から、またこれからの日韓の友好関係を育むために、日韓文化交流を支援していきます。



財団法人韓哲文化財団

日韓に関わる歴史や文化などの学術研究、研究成果の出版、音楽・演劇・舞踊・美術・映像などの分野、並びに福祉やスポーツの分野において、優秀な成果を残した人に活動助成金を贈っています。第3回助成金伝達式(2008年度)が3月13日、マルハン本社で開かれ、学術・文化・スポーツ・福祉などの分野から10団体・個人に助成金が手渡されました。日韓の交流を深めてゆく活動を支援する事が両国の架け橋になればと願っています。



ミャンマーサイクロン・中国四川省大規模地震災害に対する募金活動を実施

2008年5月、ミャンマーで発生したサイクロンおよび中国で発生した地震は甚大な被害をもたらしました。被災された方々を支援するため、全国の店舗において募金活動を実施し、お客様募金・従業員募金に会社からのマッチング募金をあわせて1,000万円を日本赤十字社へ被害支援金として寄付しました。



中国四川省大規模地震災害に対するの救援物資支援

中国四川省大規模地震災害に対し、救援物資としてテント100張を贈りました。
2008年6月8日(日)。同会訪中議員団とともに中国・成都へ渡り、救援物資を送りました。



カンボジアマルハンジャパン銀行の貢献活動

カンボジア王国プノンペン市において、孤児や経済的に恵まれない子供たちに、教育・文化・スポーツの援助をする Indochina Starfish Foundation のフットボールコーチングプログラムを通じ、上記の子供たちでフットボールチームを1チーム構成する支援を行っています。フットボールチームのユニフォーム一式、練習道具、練習場のレンタル料、フットボールコーチの手当等を支援。更に彼らが使う移動用バス(2トントラックを改造)の使用費用を支援。